

講義コード	25468022	
担当者	神 崎 高 明 教 授	
研究題目	コミュニケーションとしての英語研究	
<p>(目的)</p> <p>グローバル・コミュニケーションのツールとしての「英語」の研究を行います。2年次の研究演習入門では、英語そのものに関する知識を広げ、3、4年生でのグループ研究・個人研究のための基礎力を養成します。受講者は英語そのものに関心をもっていることが望まれます。また、TOEICの点数を大幅に上げたい人、家庭教師や塾で英語を教えている人、将来、中学・高校の英語教員等を目指している人にとっても有益な「英語研究」を行う予定です。</p> <p>(ゼミの運営)</p> <p>2年生秋学期(研究演習入門)： 英語学の基礎知識を得るために英語学の概論書を読み、与えられた箇所についてグループ発表を行います。</p> <p>3年生(研究演習Ⅰ)： 各人の研究テーマに関して、グループまたは個人発表を行います。</p> <p>4年生(研究演習Ⅱ)： 引き続き、各人の研究テーマに関して、グループまたは個人発表を行うとともに、卒論指導を行います。</p> <p>研究演習入門では、八木克正(編)『新英語学概論』(英宝社)を教科書として使用します。毎回10～20ページについてグループで発表を行いながら、添付の練習問題の解答の準備も発表者が行います。プレゼンが当たっている人は、事前に共同発表者と打ち合わせを行い、パワポでの発表の準備をしてください。発表の後、内容に関して全員でディスカッションを行います。授業の出席と発表を重視します。</p> <p>来年2015年10月には、本学において「日本英語コミュニケーション学会」が開催されるので、ゼミ生から学会設営の準備委員を募り、希望者は学会にも参加してもらう予定です。また、卒業後のキャリア選択のために、OBにゲスト・スピーカーとして来学を依頼し、話を聞くことも予定しています。</p> <p>(ゼミ生の選考など)</p> <p>英語の研究に情熱を燃やしている学生の参加を求めます。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 説明会には、必ず出席して、担当者の説明を十分に聞いた上で応募してください。</li> <li>2 学部事務室で本ゼミの志望理由書を受け取り、期限内に経済学部事務室へ提出してください。</li> <li>3 上記書類をもとに、応募者全員と面接を実施します。</li> </ol>		
受け入れ条件		志望理由書を提出し、面接を受けること。
担当者のプロフィール	専攻	英語学、日英語対照言語学、英語教育
	現在の研究テーマ	英語の語法・文法研究、日英語の代名詞、日英語のジェンダー研究
	所属学会	日本英語コミュニケーション学会 日本英語音声学会 英語語法文法学会 日本英語学会